

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2019年 1月 31日

事業所名: スポーツとまなびのひろばSAIYO

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	定員に応じてスペースを確保している。遊びの際には机などを移動し、広いスペースを確保している。	・体を動かすには狭く感じることもある。 ・高学年には少し狭く感じますが、定員を考えると丁度いいのかなと思います。 はい21、どちらともいえない7、いいえ1、わからない1	安全面を考慮し、現状を維持していく。
	2	職員の適切な配置	子ども2~3人に対し、職員1名の体制をとっている。	・現在職員数、役割分担がどうなっているのかわからない。 はい21、どちらともいえない1、いいえ0、わからない8	年度当初の通信やブログなどを使って、職員の保有資格、人数などをお知らせしていく。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	トイレ以外はバリアフリーとなっている。集団活動に重きをおいているため、個に応じた配慮となると環境面では不足はある。	はい24、どちらともいえない0、いいえ0、わからない6	現状のスケジュールや個人の持ち物の置き場の視覚化などできていることを継続し、柔軟に対応していく。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日清掃を行っており、快適に過ごすことができるよう配慮している。	・夏に床にマットを敷いて昼寝をしていたのが少し気になりました。 はい22、どちらともいえない4、いいえ0、わからない4	現状を維持できるようにしていく。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	全員集まってミーティングを行っている。	保護者の評価	全職員でのミーティングを継続して行う。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	外部評価は現時点では実施していない。	保護者の評価	必要に応じて実施していく。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	月1回の事業所内の勉強会、事業所外の研修や講習会に適宜参加している。	保護者の評価	職員の資質向上のため、継続して行っていく。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	アセスメントに基づき、計画を行い、保護者に説明、社内での共有に努めている。	保護者の評価	現状を維持できるようにしていく。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	おおむね集団活動であるが、個人にかかわることは個人の計画として取り入れている。	・ニーズには適切に対応していただけます。 ・頻度を増やしてもらえると明確になり、希望を伝えたり、理解が深まるのでありがたいと思います 11はい24、どちらともいえない3、いいえ0、わからない3 2,3はい26、どちらともいえない2、いいえ0、わからない2	集団での活動が主ではあるが、ご家族のニーズを取り入れながら計画を作成していく。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個人の課題や課題に対する目標を記載している。	保護者の評価	ご家族のニーズを取り入れながら計画を立て、職員間で共通認識がもてるようにしていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員全員が確認できるよう個人ファイルに閉じている。気になることがあった時には全員で情報を共有できるように情報のやりとりを行っている。	はい26、どちらともいえない2、いいえ0、わからない2	ミーティングでの情報共有を継続していく。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	特に土曜日のイベントの計画は全体で話し合っている。		全体ミーティングで継続して行う。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	ご家族から相談があった場合、できるだけ対応できるような体制をとっている。	はい23、どちらともいえない4、いいえ0、わからない3	今後も対応できることは行っていく。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	毎回の療育内容が重ならないように記録をみながら検討し、新しい課題も取り入れている。また、土曜日のイベントや長期休暇中も楽しめる内容を企画し、実施している。		今後も継続して療育や活動内容が重複しないように変化を持たせて、楽しみながら療育、活動ができるようにしていく。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	ミーティングの時間をとって、当日の送迎後の流れや役割など話し合っている。		ミーティングでの情報共有を継続していく。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	その日の活動状況を記録し、ファイリングしている。また、気付いたことを職員間で話し、情報の共有を図っている。		今後も継続して行う。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の活動状況の記録を残しており、記録の振り返りを行い、問題や課題については話し合いを行っている。		今後も継続して行う。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的ではないが、その都度送迎時などに確認をし、計画の見直しに取り入れている。		その都度実施していく。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	依頼があった時には参加している。		依頼があった時は参加をする。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当児童の受け入れなし。		該当児童の受け入れなし。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当児童の受け入れなし。		該当児童の受け入れなし。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	児童発達支援事業所から移行した子がいなかったため、実施していない。		今後事業所として対応を検討していく。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	障害福祉サービス事業所へ移行する子がいないため、実施していない。		今後事業所として対応を検討し、保護者にも情報提供が可能であることを知らせていく。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	市内の事業所連絡会に参加。専門機関での研修は、スタッフが参加できるようにしている。		今後も継続して行う。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	今のところ実施予定はないが、土曜日のイベント時に地域のイベントに参加している。	・お友達と学校から戻ってから公園で遊ぶことがある。 ・放課後だけの通所なので、他の児童と交流することは難しいとこちらも理解しています。 はい2、どちらともいえない3、いいえ8、わからない17	保護者からのニーズがあれば交流を検討する。土曜日のイベント時に地域のイベントには今後も参加していく。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	会社としては自治会に加入しているが、事業所主催の行事などは実施していない。		行事として行うことは検討していないが、何らかの方法を考え地域の方との交流が持てるようにしていきたい。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約の時に説明をしているが、質問があった時には適宜行っている。	・入所の際にしっかりと説明いただきました。 はい26、どちらともいえない4、いいえ0、わからない0	今後も継続して行う。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個人面談を行い、その際に説明をしている。	はい24、どちらともいえない5、いいえ0、わからない1	今後も継続して行う。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	今年度は、実施していないが、次年度実施予定。	・トレーニング等は時間や場所等物理的に難しいのかなと理解しています。 はい11、どちらともいえない10、いいえ4、わからない5	現在、職員が研修を受講中。修了後、実施方法など検討予定。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や連絡帳でその日の様子、活動内容を報告している。	・連絡帳と送迎の際の短い会話だけなので少し物足りなく感じています。 はい25、どちらともいえない4、いいえ0、わからない1	今後も継続し、要望に応じ面談などの時間をとっていく。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	送迎時など直接話をしている。	・参観といった形で環境を見ることができ、いろいろアドバイスも頂けありがたいです。 ・もう少し頻度と時間を増やしてもらえると理解が深まりありがたい。 はい21、どちらともいえない6、いいえ3、わからない0	今後も参観の機会の提供や相談があった場合、その都度対応していく。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	父母会、保護者会はないが、療育発表会で保護者同士のつながりを持つ場を提供している。	・仕事の為、参加できる機会が少ない。 はい8、どちらともいえない8、いいえ8、わからない6	要望があれば、機会を提供していく。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情があった場合、スタッフで情報を共有し、早急に対応している。	・苦情を言ったこともなく、他の保護者の方がということなのかわからないので返答には「はい」とは言えない。 はい14、どちらともいえない4、いいえ0、わからない12	今後も苦情があった場合は、真摯に対応していく。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	その日にあったことは送迎時に伝え、電話、メールで連絡している。子どもの状況に応じ、声かけや筆談など意思を汲み取りやすい方法でやりとりをしている。	はい26、どちらともいえない2、いいえ0、わからない2	今後も継続して行う。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	月1回まなびっ子通信を発行、HP上にも活動の様子を報告している。	はい27、どちらともいえない1、いいえ0、わからない2	今後も活動内容など情報の発信を継続して行っていく。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報を外に持ち出さないようにし、子どもの個人情報に関する同意書を保護者からいただいている。	はい27、どちらともいえない1、いいえ0、わからない2	今後も継続して行う。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルを作成し、職員に周知している。保護者へは周知できていない。	はい12、どちらともいえない5、いいえ2、わからない11	年間スケジュールを年度初めにお知らせし、周知していく。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	風水害の浸水想定地域のため、年間3回避難訓練を実施。	・あるとは思いますが、把握しておりません。はい8、どちらともいえない2、いいえ2、わからない18	実施しているが、通信や連絡帳、ブログなどでお知らせをし、周知していく。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	社外での研修に参加。事業所内での勉強会を実施し、話し合いを行っている。		今後も継続して行う。関係機関との連携をし、対応している。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	必要とする子どもの利用がないため、支援計画への記載はしていない。		拘束の必要が生じた場合は、ご家族、ご本人に説明を行い、支援計画にも記載を行っていく。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	ご家族からいただいた情報をもとにおやつなどの提供を行っている。重篤なアレルギー症状を持っている子どもの利用はない。		必要があれば、ご家族から医師の指示書をいただき、対応していく。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事例集までは作っていないが、報告を書面とミーティングで職員に共有している。		今後も継続して行う。